事業番号	04 12 08	事業改善シート(26年度実施事業分)	口予算要	求	口当初予算案	□補正予算案  ■点検	
事業名	薬物乱用防止啓発事業費				部局	健康福祉部	
尹 未 乜	架物癿用例工佔光事未有			担 — 当	課∙室	薬事管理課	
総合5か年 計画	プロジェクト			課	E-mail	yakuji@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	4-2 県民生活の安全確保					
пп	旭州の松白町茂田	4 食品・医薬品等の安全確保			<b>実施期間</b>	S22 $\sim$	

## 1 事業の概要

	Ⅰ 争耒の	<b>恢安</b>								
	目指す姿	薬物乱用防止に関する意識の高揚を図り、覚醒剤等の薬物乱用者を減少させる。								
	現状	依然として後を絶たない薬物乱用を防止するため、県民各層に対し、薬物乱用がもたらす健康被害と社会に与える重大な弊害を周知し、 薬物乱用防止意識の高揚を図り、薬物乱用のない社会環境づくりを推進する必要がある。								
	県が関与 する理由	県関与の必要性あり 県民との協働による実施: 実施	扇	左記の説明、根拠法令等】 F薬及び向精神薬取締法、第四次薬物乱用防止五か年) F物乱用防止意識の高揚のため、県民との協働で街頭キ						
ł		① 成果目標(H26)	<u> </u>							
		・「薬物乱用防止」意識啓発事業として、高等学校20校で講演会を実施する。 ・薬物乱用防止指導員による啓発や街頭キャンペーンを実施する。								
I		② 事業内容				( <u>ì</u>	单位:千円)			
		項目		方法 H26事業実績		26	H27			
		2.77	JC//2/3/12/		(当初)	(決算)	(当初)			
		1. 長野県薬物乱用対策推進協 議会の運営	直接	・加盟団体を通じた啓発活動の促進、「ダメ。ゼッタイ。」普及 運動の推進	164	164	168			
	市業中央	2. 若い世代への「薬物乱用防止」 意識啓発委託事業	委託	・高等学校における薬物乱用防止教室の実施(実施回数:20回、委託先:長野ダルク)	504	504	504			
	事業内容	3. 薬物乱用防止指導員の活動	直接	・薬物乱用防止指導員の設置(373人)	1,464	1,449	1,414			
		4. 啓発用ラジオスポット放送	直接	・FM長野のラジオスポットを活用した若者への集中的啓発活動の実施	422	422	427			

	区 分(単位:千円)		分(単位:千円)	24年度	25年度	26年度	27年度
			前年度繰越				
	予算	当初予算		2,540	2,540	2,554	2,513
事	額		補正予算				
業		合計(A)		2,540	2,540	2,554	2,513
^			一般財源	0	0	0	0
コ	Aの		県 債				
7	財源		国庫支出金				
ス			その他	2,540	2,540	2,554	2,513
۲	決	舅	算 額(B)	2,353	2,388	2,539	
		算	職員数(人)	1.70	1.70	1.70	1.70
	人件	·費	概算人件費 (C)	14,039	14,039	14,039	14,039
	概算事業費(B(A)+C)		16,392	16,427	16,578	16,552	
			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				

成果目標の達成状況							
項目	H25末		H27				
(共日	(実績)	目標 成果		達成状況	目標		
講演回数	20回	20回	20回	達成	20回		
指導員活動回数	704回	650回	708回	達成	650回		

2,554

2,539

2,513

合計

## 目標に対 する成果 の状況

- ・講演会開催については、高等学校における薬物乱用防止教室の実施により達成 ・指導員活動回数については、長野県薬物乱用防止指導員の設置により達成

## 2 今後の事業の方向性

<b>人</b> 纵 古墨	□ 事業を実施しない	□ 事業を見直して実施	■ 事業を現行どおり実施
今後、事業をどのよう		* 古米の杜上小の日取旧 英原	사진 미만 기 4/유럽 ) 로 F 2 과장 /로 F (이 ' 화하진 미만 기 ) 로테구 2 과행 이 국제 2 교기
にしていき たいか	- 「楽物乱用奶止」 思識俗多	6事業の拡入化や長野県楽4	勿乱用防止指導員による啓発により、薬物乱用防止に関する意識の高揚を図る。